# 青少年創造性開発育成事業

## 報告書2011

## Annual Report 2011
## Promotion of Young People's Creativity

公益社団法人 発明協会

# CONTENTS
目次


2　巻頭メッセージ

4　ご挨拶

6　活動トピックス2011

12　少年少女発明クラブ

16　全日本学生児童発明くふう展

18　未来の科学の夢絵画展

20　全国少年少女チャレンジ創造コンテスト

22　地域活性化アイデア創作活動

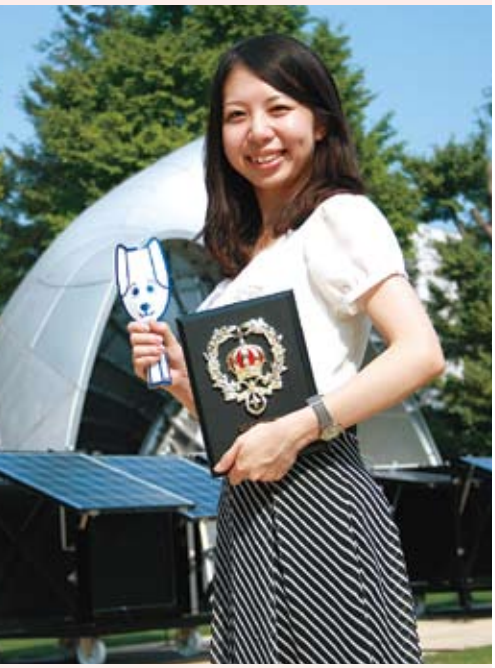
25　メッセージ紹介

28　全国の少年少女発明クラブ一覧

はつめいキッズHP
http://kids.jiii.or.jp

巻頭
メッセージ

**「創意工夫することの喜びと楽しさをすべての人たちにとって身近なものにしたい」、この強い思いが私を突き動かし、14年以上の時を越えて発明の世界と関わってきました。**



# 「創意工夫の喜びをすべての方へ」

商品化された「ペーパースコップ」

「創意工夫することの喜びと楽しさをすべての人たちにとって身近なものにしたい」、この強い思いが私を突き動かし、14年以上の時を越えて発明の世界と関わってきました。

私が創意工夫に目覚めたきっかけは小学校４年生の夏休み、愛犬パトリックを飼い始めた時にさかのぼります。生まれて初めての散歩に出かけている途中、パトリックが路上で糞をし、恥ずかしい気持ちを持ちながらも糞を素手で持ち帰りました。そして、糞をとるための便利なグッズを自分自身で生み出そうと小学生ながらに知恵をふりしぼりながら創作活動を開始。当時、糞をとるためのグッズで一般的だったのがビニール袋や鉄のスコップでしたが、よりオリジナリティあふれ、かつ毎日の散歩が楽しくなるものを創りたいと思い、家庭にある身近な素材を使いながら試行錯誤を繰り返しました。そうして誕生したのが、牛乳パックを再利用しスコップ型にかたどった「ペーパースコップ」だったのです。頭に浮かぶ無数のアイデアを自分の手を動かしながら形にし、改善点を見つけ再スタートする･･･、そんな創意工夫のプロセスは、発見と喜びの連続であり、失敗が続いてもそこから新しい知見を得たり、あきらめずにチャレンジしつづける大切さを学びました。

その後、夏休みの自由研究として小学校に提出したところ、担任の先生が「あなたのアイデアは非常にお

社長の椅子に座る丸野さん

**丸野　遥香**さん(24歳)
ハルカファミリー　代表

1997年　夏休みの工作で作ったペーパースコップが地元の発明くふう展で受賞。
1998年　こども会社ハルカファミリー設立　社長就任
マスメディアへの出演、講師等多数
現在は慶應義塾大学SFC研究所　上席所員

丸野さんは、子ども向けのワークショップにも精力的に取り組んでいる

もしろい！」とクラスの中で紹介をしてくださり、先生の薦めで地元の発明創意工夫展（当時：「都城科学技術プラザ」、主催：発明協会都城分会）へ出展することになりました。そこで、「山田町長賞」を受賞、大変光栄な機会に恵まれました。まさか自分の何気ないアイデアが受賞するとは思わず非常に驚いたとともに、創意工夫の成果が評価されたことを大変嬉しく感じました。クラスメイトも大変喜んでくれ、ペットを飼っている友人やご両親から「ペーパースコップを使ってみたい！」とたくさんの応援の声をいただきました。その後、地元企業の協力によりペーパースコップを商品化することになり、商品化後は「子ども会社ハルカファミリー」として家族で起業、私は代表に就任し、全国にペーパースコップを届け始めて14年が経過しました。

常に大切にしてきたことは、創意工夫を通じて社会に貢献をするという思いです。この思いが進路選択に大きな影響を与え、大学と大学院ともに、「社会起業」と呼ばれる、社会に貢献しながらビジネスを行う経営手法について勉強を続けてきました。

社長業、学業の傍ら、2006年より各地域の経済産業局が主催する知的財産権セミナーや発明協会主催イベントの講師として、発明協会の職員さんと一緒に全国の小学校から高校を訪問し講演やワークショップを実施させていただきました。年の近い若い世代の人たちに伝えてきたことは「アイデアを形にし、チャレンジをすること」の大切さです。国際化が進み、変化の激しい時代において、日本では子どもたちの創造性育成がより必要になってきたのではないでしょうか。私自身、小学校５年時にアフリカのケニアにある国連環境計画（UNEP）本部で行われた国連子ども環境会議に出席し、そこでバックグランドも価値観も違う世界各国の子どもたちと交流をし、自分のアイデアを発信していくことの重要性を学びました。先生が黒板の前に立ち一方的に子どもたちに教える教育だけでなく、もっと子どもたち一人ひとりの意見を引き出すような自発性を高め、創意工夫の心を育てる教育がこれからますます重要になるのではないかと感じています。

これからの夢は大きく２つあります。まず、ハルカファミリーのビジネスを通じて社会に貢献していくこと、そして、こどもたちの夢を応援し、彼らの背中をそっと押してあげられる存在になることです。私が子どもだったとき、たくさんの素敵な方たちが夢を応援してくださいました。今度は私自身が情熱を持つこどもたちの背中を押す番だと思っています。

発明協会が推進されている「青少年創造性開発育成事業」を通じて、創造性の喜びがすべての方にとって身近なものになるよう今後も夢あふれる素敵なプログラムが実施されることを期待するとともに、私自身も生涯を通してささやかながら創意工夫の伝道師として貢献させていただくことができれば幸いです。

地元・宮崎県での講演会

修士課程卒業式で仲間たちと

# ご　挨　拶

公益社団法人発明協会
会長　庄山　悦彦

発明協会では永年にわたり青少年の創造性開発育成事業に力を注いで参りましたが、平成23年度におきましても全国各地において多彩な事業を実施いたしました。

東日本大震災、世界的な金融不安などの要因により、我が国の経済状況は厳しい環境下にありますが、こうした状況においてこそ、わが国の誇る科学技術力を一層高め、イノベーションを創出していくことが不可欠であり、その将来の担い手となる青少年の創造性を開発育成していくことが、我が国が将来に渡って技術開発力を維持・発展していくための原動力となるものであります。

少年少女発明クラブにおいて真剣な眼差しで発明に励む姿、全国少年少女チャレンジ創造コンテストにおいてチーム一丸となって課題に取り組む姿などを垣間見ますと、我が国の将来に大きな期待を持つことができます。

当協会といたしましては、公益社団法人としての責務として、青少年の創造性開発育成になお一層取り組んで参りますが、皆様方がこの小冊子を通して本事業に更なるご関心を寄せていただき、積極的なご協力・ご参加を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

## 公益社団法人 発明協会

**◆総　裁**　常陸宮殿下

**◆会　長**　庄山悦彦（㈱日立製作所相談役）

**◆目　的**　発明の奨励、青少年の創造性開発育成、知的財産権制度の普及啓発等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって我が国経済の発展に寄与することを目的とする。

**◆事　業**　(1) 恩賜発明奨励事業　(2) 発明奨励事業
(3) 青少年創造性開発育成事業　(4) 知的財産権制度普及啓発等事業

社団法人発明協会は、平成24年4月1日をもって、公益社団法人発明協会と一般社団法人発明推進協会の二つの団体として新たなスタートを切りました。

これまでの発明協会が行っていた発明奨励や青少年創造性開発育成事業等については、「公益社団法人発明協会」が実施します。

他方、知的財産権制度に係る研修事業、図書刊行事業、調査研究事業ならびに国等からの受託事業については、「一般社団法人発明推進協会」が実施することとなりました。

この二つの法人に加え、全国46道府県の地域の発明協会が連携して発明協会グループとして、これからも我が国の科学技術の発展と産業経済の振興、更には将来を担う有為な人材の育成等に努めて参ります。

# 活動トピックス2011

## Topics 2011

活動
トピックス
2011

# 会場を新たにした「第70回全日本学生児童発明くふう展」に皇太子殿下の御来場を賜りました

平成24年3月27日（火）～31日までの5日間、科学技術館（東京・北の丸）において「第70回全日本学生児童発明くふう展」が開催されました。

今回で「全日本学生児童発明くふう展」は第70回を迎え、会場を「科学技術館」に移し、これまでより広い展示スペースで作品を紹介できるようになったほか、発明くふうにより感心をもってもらえるよう、一般来場者が参加できるサイエンスショーや発明教室を開催し、見て、参加して、楽しめるイベントにリニューアルいたしました。

春休み期間の開催ということもあり、たくさんの来場者が会場を訪れました。

28日には、皇太子殿下に行啓を賜り、恩賜記念賞以下特別賞の受賞者本人が、作品を殿下に御説明いたしました。全日本学生児童発明くふう展の展示と発明教室は最終日の3月31日（土）で終了いたしました。

# 発明教室も大盛況

初日のサイエンスショーを皮切りに、連日違うプログラムで開催した発明教室も大盛況！
展示場だけでなく、教室会場もたくさんの参加者で賑わいました。

発明教室も同時開催されました！

## 3/27 (Tue)

**善ちゃんのサイエンスショー**
講師：ポピュラーサイエンス研究所　北沢善一先生

**エコできれいなフィルムケースコマを作ろう**
講師：理科のおねえさん　ゆっきぃ先生

## 3/28 (Wed)

**空き缶を使ったスターリングエンジン発電模型**
講師：宇宙航空研究開発機構(JAXA)　吉原正一先生

**①偏光板を使って光のオブジェを作ろう(写真)**
**②LEDとまゆ玉で花のオブジェを作ろう**
講師：元航空宇宙技術研究所研究者　中谷輝臣先生

## 3/29 (Thu)

**振動カーを作って走らせよう**
講師：さいたま市少年少女発明クラブの先生たち

**飛ぶローターを作ろう!!**
講師：台東区少年少女発明クラブの先生たち

## 3/30 (Fri)

**知ってみよう！作ってみよう万年筆**
講師：(株)パイロットコーポレーション　石黒誠一先生

**きみだけのオリジナル回転台を発明しよう**
講師：日本弁理士会
井出真先生
小川潔先生
田中康子先生

## 3/31 (Sat)

**良く回るコマを作ろう**
講師：元航空宇宙技術研究所研究者
中谷輝臣先生

**科学のびっくり箱！なぜなにレクチャー**
講師：トヨタ技術会　有志メンバーの皆さん

活動
トピックス
2011

# 平成22年度地域アイデア創作教室で考え出された八戸市少年少女発明クラブ員のアイデアが商品化されました!

「観光客の皆様や地元の方に、八戸市少年少女発明クラブの子どもたちのアイデアと熱意が詰まった『八戸えんぶり煎餅』をご覧いただき、子どもたちが目標に掲げた八戸市の全国PRにつながれば幸いです」　**（八戸市少年少女発明クラブ関係者）**

## 「八戸えんぶり煎餅」として、JR八戸駅の駅ビルで販売されています。

お菓子の箱を切って組み立てると、郷土芸能「えんぶり」の烏帽子型の置き物が出来上がります。お菓子＋工作＋置き物として３回楽しめるパッケージを開発しました。

教室で生まれた八戸の名物をモチーフにした８つのキャラクター「８キャラ」は、食べられるインクで南部せんべいにプリントされました。

### 協力いただいたお店（お菓子処丸美屋）より

商品化のきっかけは、発明クラブの方から、子どもたちの考えたえぼしパッケージの商品化に力を貸して欲しいと打診があったことです。「えぼしパッケージ」のアイデアは一つで二度楽しめるという子どもらしい発想でおもしろいと思いました。

活動の記録集を読み、子ども達が地元八戸のPRのために「南部せんべい」の研究をしたり、国宝や特産品をキャラクター化していることを知り、それらについてもぜひ紹介してあげたいと思い、「プリント南部せんべい」での販売を提案させていただきました。

出来上がった商品は、八戸えんぶり開催期間に合わせて2012年2月に販売を開始し、八戸駅ビルのユートリーの土産売り場で、他のお土産品と一緒に並んでいますが、他の商品と比べても見劣りしないと、評判は上々です。

**お求めについて**

下記2店舗にてお求めいただけます。（定価840円）（①はえんぶり開催期間及び注文にて販売）

**①お菓子処　丸美屋**　（1933年 創業）
〒031-0802　青森県八戸市小中野8-8-35　TEL 0178-22-6105　FAX 0178-47-3553　HP http://www.marumiya.jp/

**②「八戸ユートリー」展示即売場**　（JR八戸駅徒歩1分）　〒039-1102　青森県八戸市一番町一丁目9-22

活動
トピックス
2011

# 真夏の東京ミッドタウンで親子一緒に発明と科学を楽しみました!!

猛暑が続いた2011年夏、当協会では、東京ミッドタウン主催の夏休みイベント「キッズ・キャンパス」に参加し、サイエンスショーとワークショップを開催しました。

## サイエンス演芸師・善ちゃんのサイエンスショー

8月7日実施

全国的に活躍しているサイエンス演芸師「善ちゃん」によるサイエンスショーを東京ミッドタウンの屋外芝生広場を眺望できる「アトリウム」で開催しました。当日は立ち見も出るほどの盛況ぶり。サイエンスショーが始まると、善ちゃんが見せる実験と解説に子どもたちは大喜びです。一緒に観ているお父さんお母さん方も驚いたり頷いたり、子どもたちと一緒に楽しんでいました。
真夏の六本木で行われたこのイベント、施設内で涼をとりつつ家族揃ってサイエンスショーを楽しむ光景は、新しい夏の風物詩になるかも。

## ペーパースコップを一緒に作ろう

8月14日実施

巻頭メッセージに登場した丸野遥香さんによる教室。

講師の体験談から発明のヒントが日常の中にあることを知ってもらい、さらに世界に一つだけのペーパースコップの制作を通じて、アイデアを形にする体験をしてもらうことを狙いにしています。教室は２回開催され、各回24名のお子さんが参加。型紙をもとに切り出した紙パックにクレヨンで好きなデザインをペイント。かわいらしい動物、独創的な模様など、それぞれ素敵なペーパースコップに仕上げていきます。中には「プレゼント用に」とお友達の飼っている犬の似顔絵を施した作品10点を作り上げた子もいました。熱心に創作に励む姿には、お父さんお母さんも満足の笑顔。親子で一緒に楽しんだ、優しさ溢れる教室になりました。

活動
トピックス
2011

# 「わたしは、このサイエンスショーで元気づけられて、よかったです。」

## ～2011　発明協会が実施した東日本大震災支援活動～

当協会では、東日本大震災の影響による避難地域児童並びに被災地域の児童を対象に、地域の少年少女発明クラブとの協力の下、サイエンスショーや工作教室を通じての支援活動を行いました。

### 6月11日（土）
### 福島県双葉町からの避難児童へ、サイエンスショーと工作教室

■参加者：福島県双葉町の避難児童及び加須市の児童
■会　場：埼玉県加須市立騎西小学校　体育館（埼玉県加須市）
■協　力：加須市少年少女発明クラブ
■実　施：サイエンスショー（講師：北沢善一氏）、
　　工作教室（実施：加須市少年少女発明クラブ、発明協会有志ボランティア）

### 10月12日（水）
### 福島県大熊町からの避難児童へ、サイエンスショー

■参加者：福島県大熊町の避難児童
■会　場：大熊町立小学校　会津若松分校　体育館（福島県会津若松市）
■協　力：会津若松市少年少女発明クラブ
■内　容：サイエンスショー、“ダンシングスネーク”ワークショップ（講師：北沢善一氏）

### 11月26日（土）
### 茨城県水戸市の児童へ、サイエンスショー

■参加者：茨城県水戸市の児童
■会　場：水戸市少年自然の家　体育館（茨城県水戸市）
■協　力：水戸少年少女発明クラブ
■内　容：サイエンスショー（講師：北沢善一氏）

## サイエンスショーを見て
（大熊町立熊町小学校児童の感想から）

ぜんちゃん先生が、けむりでドーナッツがたのわをつくって、とばしたのがすごかったです。ドーナッツのけむりのわが、体育かんの20メートルもはなれたかべの絵にぶつかったときは、びっくりしました。

（2年　成田　悠吾）

わたしが一番おもしろいと思ったのは、空気ほうです。二番目におもしろかったのは、大きいカンにラップとテープをはってはれつしたところです。おもしろかったし、びっくりしました。わたしは、このサイエンスショーで元気づけられて、よかったです。

（3年　丸添　夏芽）

ぼくはサイエンスショーで、長いナイロン袋をふくらます実験にちょう戦しました。前に出てやってみたら、思っていたよりもむずかしかったです。また、空気ほうは、体育館の後ろの絵の所まで行ったので、すごいなあと思いました。サイエンスショーは、すごく楽しかったです。

（5年　石井　雄大）

## 少年少女発明クラブ
## Invention Clubs for Schoolchildren

## 全日本学生児童発明くふう展
## 未来の科学の夢絵画展
## Exhibitions

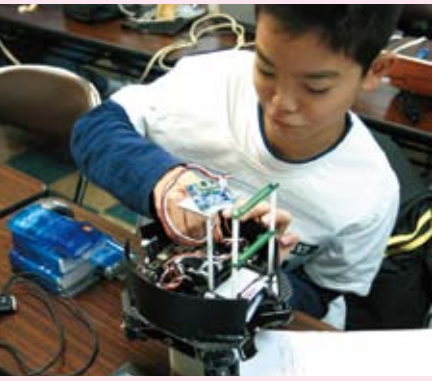
## 全国少年少女チャレンジ創造コンテスト
## Contest

## 地域活性化アイデア創作活動
## Social Entrepreneurship Education

# 少年少女発明クラブ

少年少女発明クラブは、発明協会創立70周年の記念事業の一環として、1974年にスタートした事業です。2011年度は全国47都道府県に208か所、約8500名の子どもたちと約2300名の指導員が活動しました。
（2012年3月31日末日）

**通い始めて今年で４年目になる発明クラブ、僕にとって発明クラブとは、創造力を養うために通っているものだと思う**



## 子どもたち主体の活動です

「工作がしたい」、「発明がしたい」といった意欲をもった子どもたちが集まり、のびのびと自由に発想し、主体的に学びながら楽しんで活動をしています。

**モーターカーを作った時、６年生や中学生に色々おそわった。５年生になったら６年生や中学生におそわったことをいかしていきたいです**

## 学校教育とは一味違う経験を

学校は先生に教わることが中心ですが、発明クラブは様々な学年の子どもたちが自分の意思で集まって一緒に活動しています。学校とはまた一味違う楽しさがあります。

## 発明クラブは、地域と共に歩んでいます

活動場所は地域によって様々ですが、学校、科学館、公民館、児童館、その他の公共施設などで活動するクラブがたくさんあります。また、活動で使用する木材、電子部品などの資材を、地場を支える企業からのご厚意で提供いただくなど、町ぐるみで、子どもたちの成長を支援する場となっています。

## さまざまな分野の経験豊かな指導員

指導員として登録いただいている方は、地域企業の技術者、学校の先生、技術者ＯＢ・ＯＧや教員ＯＢ・ＯＧ、学生ボランティアなどです。日ごろから、指導方法、教材の研究、指導員間や発明クラブ間で情報交換などを積極的に行って、熱心に取り組みながらも、子どもたちとのふれあいをとても楽しみにしながら活動していただいています。

少年少女発明クラブ 2011年度活動記録

## 2011年度は、新たに4つの発明クラブが誕生しました

2011年4月21日開設
**田原市**
**少年少女発明クラブ**
**（愛知県）**

2011年7月11日開設
**紀の川市**
**少年少女発明クラブ**
**（和歌山県）**

2011年9月22日開設
**小矢部**
**少年少女発明クラブ**
**（富山県）**

2011年1月11日開設
**川崎北部**
**少年少女発明クラブ**
**（神奈川県）**

少年少女発明クラブ 2011年度活動記録

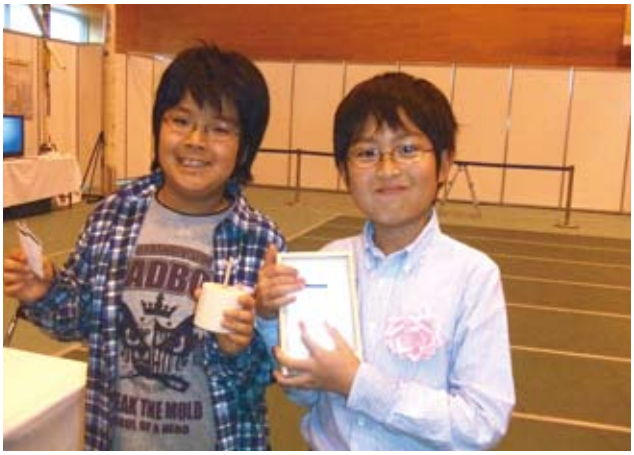
# 2011全国少年少女発明クラブ創作展（北海道札幌市）を開催

1987年からから始まった「全国少年少女発明クラブ創作展」は、２年に１度開催している事業で、全国の少年少女発明クラブから寄せられた作品の展示を通じて、発明くふうの楽しさや青少年の創造性開発育成についての理解を深めていただく目的で開催しています。11回目となる今回は、北海道札幌市で70点（70クラブ）の作品を展示いたしました。

**2011少年少女発明クラブ創作展　実施結果**

会　　期：平成23年11月5日（土）～6日（日）
開 催 地：北海道札幌市
会　　場：札幌市産業振興センター 体育実習室
作 品 数：70点（少年少女発明クラブより出展）
来場者数：約1000人

11月6日（日）には、発明協会総裁常陸宮殿下同妃殿下に御臨席を賜りました。



引き続き、総裁常陸宮殿下同妃殿下には北海道内の少年少女発明クラブの活動の様子を御視察になられました。
札幌市内の発明クラブ以外にも、旭川、帯広、釧路からも発明クラブ員が集まりました。

## 全国少年少女チャレンジ創造コンテスト特別賞受賞者、愛知県知事を表敬訪問

愛知県庁知事応接室にて

刈谷少年発明クラブおよび豊橋少年少女発明クラブの入賞者3名およびチーム代表各1名が平成23年12月27日（火）に大村秀章知事を表敬訪問いたしました。

**★文部科学大臣賞**（チーム名：Hidaka号3）
岡本有生さん、木村朱里さん、木村優介さん（刈谷少年発明クラブ）

**★発明協会会長賞**（チーム名：ココニコTTA）
朝倉丈喜さん、附芝元亮さん、近田裕規さん（豊橋少年少女発明クラブ）

**★読売新聞社賞**（チーム名：刈谷ハイブリットグランパス）
岡田和真さん、山本英心さん、稲垣武留さん（刈谷少年発明クラブ）

このチームは子供たちが大変協力し合い何度も集まって工夫をしていました。そんなことが結果に結びついたのだと思います。 チームで作るための大変良い機会を与えていただき感謝しております。（発明協会には）準備・開催が大変だと思いますが是非継続していただきたいと思います。

**刈谷少年発明クラブ　指導員　青木　武男**

Exhibitions

# 全日本学生児童発明くふう展

「段差を自動で乗りこえて進むロボットを作れば、
人の代わりに近づいて作業をしたり、
水や食べものを届けたりすることが
できるのではないかと考えました」

恩賜記念賞

## 「全自動! 段差を乗りこえるロボット」

千葉県我孫子市立根戸小学校　5年

**清水　柊平**さん

（※学年は受賞時のものです）

この作品は、段差を全自動で乗り越えて進むことができる6輪駆動のロボットです。前輪、中輪、後輪の前に取り付けた触覚センサーで段差を検知すると、車輪を順番に持ち上げて、段差を乗り越えます。触覚センサーは、マイクロスイッチにペットボトルの弾力性のある素材を取り付けて作成しました。また、重心を前後に移動させ、さらにロボット中央のひし形の部分を縦長や横長に形を変えることによって、前輪、中輪、後輪が、それぞれ持ち上がるように工夫しました。

### 【第７０回　全日本学生児童発明くふう展開催結果】

各都道府県にて発明くふう展が開催され、その中から各地域の推薦を受けた優秀な作品778点の応募がありました。

**■展覧会**

会　期：平成24年3月27日（火）～3月31日（土）

会　場：東京・北の丸公園　科学技術館１階「催事場」

**■表彰式**

会　期：平成24年3月27日（火）

会　場：東京・北の丸公園　科学技術館地下２階「サイエンスホール」

**■受賞内訳**

恩賜記念賞・・・１件

特別賞・・・・１４件

奨励賞・・・・２２件

入選・・・・１１５件　　計１５２件

**■主催等**

主　催：社団法人発明協会

後　援：文部科学省・経済産業省・特許庁・日本弁理士会・NHK・毎日新聞社・毎日小学生新聞

協　賛：全国連合小学校長会・全日本中学校長会・全国高等学校長協会・社団法人全国工業高等学校長協会

本展覧会は、子どもたちにものづくりを通じて、創作の喜びや発明くふうの楽しさを知ってもらい、その創造力を育てることを目的に開催しています。夏休みの自由研究、発明クラブ活動の中から生まれた作品、ユニークな生活用品など、アイデアに満ちた作品が全国から出品されています。

本展覧会で特別賞以上に入賞した受賞者は、世界の発明キッズが集まる世界展への参加のチャンスが与えられます。

## 展示会場に飾られた全国の子どもたちの作品が、多くの来場者を楽しませてくれました

親子でじっくり作品鑑賞する姿が多数みられました

会場入口には人目を引く看板を設置

初日、開場式後の作品説明の様子

表彰式での答辞

Exhibitions

# 未来の科学の夢絵画展

「私たちの小さい夢や知恵を
私たちが成長して実現できるように、
これからもしっかり勉強していきます」

## 文部科学大臣賞

### 「地震を抑えるネジロボット」

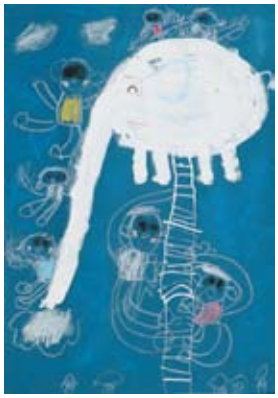
静岡県湖西市立岡崎小学校　3年
**岩谷　真里花**さん（湖西少年少女発明クラブ）
（※学年は受賞時のものです）

プレートとプレートの間にネジの先を入れてプレートの跳ね返りを抑えるロボットです。未来の私達は、地震の心配をしないで安心安全に暮らせます。

幼稚園の部

## 発明協会会長賞

### 「くものぞうさんすべり台は楽しいな」



福岡県
緑ヶ丘･第二幼稚園
**森木　真愛**さん

お空の雲を見ていたらぞうさんすべり台に見えてきました。雲のぞうさんすべり台でお友達と遊んでみたいなと思って描きました。

在日外国人学校の部

## 発明協会会長賞

### 「ふろのかびを、手をすりながら あらうかまきりロボット」

尼崎朝鮮
初中級学校
4年
**黄　勇兢**さん

ふろのかびをかまきりロボットがあらってくれる。

## 【第３４回 未来の科学の夢絵画展　開催結果】

**■展覧会**

会　期：平成24年4月10日（火）～4月22日（日）
会　場：東京・国立科学博物館　地球館２階

**■表彰式**

会　期：平成24年4月20日（金）
会　場：東京・国立科学博物館　日本館２階「講堂」

**■受賞内訳**

応募総数：10,804点
受賞内訳：

| | 特別賞 | 優秀賞 | 奨励賞 | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| 小学校・中学校の部 | 11 | 50 | 73 | 134 |
| 幼稚園の部 | 1 | 5 | 39 | 45 |
| 在日外国人学校の部 | 1 | 5 | 17 | 23 |
| 合　計 | 13 | 60 | 129 | 202 |

**■主催等**

主　催：公益社団法人発明協会
後　援：文部科学省、経済産業省、特許庁、国立科学博物館
日本弁理士会、NHK、朝日新聞社、朝日小学生新聞
朝日中学生ウィークリー
協　賛：公益社団法人日本美術教育連合、財団法人美育文化協会

本絵画展は、未来への夢を自由な発想によって絵に表現し、科学への関心を高めてもらうことを目的として開催しています。構図、色使い、コメントなどのすべてに青少年が科学に見る夢を感じ取ることができます。

# 第34回 未来の科学の夢絵画展

国立科学博物館内での展示場所を変え、より多くの方にご覧いただきました。

会場では展示作品をスライド形式でもご紹介した他、「日本の十大発明家」のパネル展示も行いました。

多くの方にご出席いただき表彰式を挙行しました

Contest

# 全国少年少女チャレンジ創造コンテスト

## 第２回課題：
## モーターとゴムで動くハイブリッドカー

### 文部科学大臣賞
（競技部門最優秀賞）

チ ー ム 名　Hidaka号3（愛知県代表）
作　品　名　ドリームカー
最高走行成績　20,450ポイント

### 特許庁長官賞
（アイデア・デザイン部門最優秀賞）

チ ー ム 名　地球（東京都代表）
作　品　名　アース号
アイデア･デザイン最高得点　47.3150ポイント

### 【第２回　全国少年少女チャレンジ創造コンテスト開催結果】

■地区大会

会　　期：平成23年7月から9月中旬まで
参加都道府県数：37都道府県
実 施 地 区 数：93地区
参加チーム数：955チーム

■全国大会

会　　期：平成23年11月26日（土）
会　　場：東京工業大学屋内運動場
出場チーム数：58チーム
参　加　人　数：173名
来　場　者　数：約700名

■主催等

主　催：社団法人発明協会
後　援：文部科学省、経済産業省、特許庁、東京工業大学
　　日本弁理士会、NHK、読売新聞社
協　賛：全国連合小学校長会、全日本中学校長会

本コンテストは、全国の少年少女にものづくりの楽しさ、チームワークの大切さを体験させ、柔軟なアイデアや豊かな発想力を引き出し課題に対する問題解決能力を高め、自ら考え行動するチャレンジ精神を育成するとともに、地区大会から成績優秀者を選抜して全国大会を開催し優秀者を顕彰することにより、発明創造に対する関心を高めその重要性を認識させ次世代を担う青少年の発想力と具現力を育成し未来を切り開く意識を醸成することを目的として毎年開催しています。

# 地区大会

**（地区大会の実施概況）**

３人１チームで共通の課題に挑む「チャレコン」。
第２回となる2011年度は、全国から37都道府県、955チームが参加登録がありました。
夏休み期間にかけて、各地区で説明会・指導会、そして地区大会が開催され、各地区での成績を基に、58チームが全国大会への切符を手にしました

# 全国大会

## １１月２６日（土）　東京工業大学　屋内運動場

**（全国大会当日の進行）**

●午前
- 3回の走行競技（最も良い成績が審査の対象となる）

●午後
- 各チーム1分間のプレゼンテーションでそれぞれのアイデア、デザイン、工夫をアピール
- 一般来場者によるアイデア、デザイン投票
- 競技成績、プレゼン、投票結果をもとにコンテスト委員会の審議を経て、結果発表

| 区分 | 賞名 | チーム名 | 作品名 | 地　区 |
|---|---|---|---|---|
| 特別賞・金メダル | 文部科学大臣賞（走行競技部門最優秀賞） | Hideka号３ | ドリームカー | 愛知県 |
| | 特許庁長官賞（アイデア・デザイン部門最優秀賞） | 地球 | アース号 | 東京都 |
| 特別賞・銀メダル | 発明協会会長賞（小学校3・4年の部） | スーパーハイブリット | スーパーライトニング | 東京都 |
| | 発明協会会長賞（小学校5・6年の部） | ココニコTTA | 空飛ぶハイパーカーペット | 愛知県 |
| | 発明協会会長賞（中学生の部） | スリースターズ201 | もみじひろしま2011 | 広島県 |
| | 日本弁理士会会長賞 | チームWADA | サクランボ号 | 山形県 |
| | NHK会長賞 | チームATK | エコレーサー四駆 | 青森県 |
| | 読売新聞社賞 | 刈谷ハイブリットグランパス | グランパス刈谷 | 愛知県 |
| | JKA会長賞 | 茂原つつじチーム | 未来笑顔号 | 千葉県 |
| | Webポイント賞 | 余分三兄弟 | 屋台「たこすけ」 | 奈良県 |

特別賞には金メダル、優秀賞に銀メダル、そのほか出場者全員に銅メダルが贈呈されました

Social Entrepreneurship Education

# 地域活性化アイデア創作活動

## 自分のことだけでなく、町のことを考えられるようになった

2011年度 地域活性化アイデア創作活動実施結果

千葉県千葉市

### 僕たちの街の紹介マップ作り
### ～ Welcome to Makuhari New Urban Center Area ～

＜概要＞ 真の国際都市・幕張を目指して、外国の子どもたちにも伝わる英語の地図を製作しました

■実施日　全４回
平成23年11月19日（土）　地図ってなんだろう／会社を設立しよう
平成23年12月　3日（土）　おすすめスポットをリサーチしよう
平成23年12月10日（土）　地図づくりをしよう
平成24年　1月　7日（土）　美浜区長と市民に完成した地図を発表しよう

■参加者　小学校４年生から６年生の18名、保護者、千葉市

■講　師　渡邊　忠彦（起業教育ネットワーク東北　代表）

■会　場　神田外語大学、ベイタウン・コア

■主　催　社団法人発明協会、千葉市

■協　力　神田外語大学（ボランティア学生スタッフ・ブラジル人留学生参加協力、会場提供）
株式会社フォルム（デザイナーによる地図製作アドバイス）

留学生に英語で質問

外国人の気持ちになってフィールドワーク

英語に翻訳しながら地図製作

発表前は大学生のプレゼン指導がありました

会社名:幕張マップ出版社

会社名:FOフォースK

会社名:Makuhari Guide Book

会社名:Bay Lovers（保護者のグループ）

子ども達の想像力の豊かさ、モチベーションの高さに驚かされた。
（学生ボランティア）

娘にとっては、期限までにまかされた事をこなすという仕事で大変だったと思いますが、努力するということを学んだと思います。
（保護者）

「地域活性化アイデア創作活動」は、子どもたちが住んでいる地域の課題を見つけ出し、解決するためのアイデアを形にして、その成果を社会で発表・実践する教室です。身近な課題を解決するための答えは１つではないため、アイデアを出すことも難しく、またそれを形にしていくプロセスにおいても大きな試練が幾度となく待ち受けています。子どもたちはこうした一連の取り組みから、互いに協力して、乗り越えていく経験を積んでいきます。アイデア力、コミュニケーション力、行動力、仲間意識、そして郷土に対する愛が子どもたちの心に芽生えていきます。

石川県羽咋（はくい）市

# UFOの町　羽咋を有名にしよう!

＜概要＞ 羽咋市の特長や市役所での取り組みを聞き、どんなPRをしたらよいか考えて発表しました

■**実施日**　全４回
平成23年　7月30日（土）　羽咋市の特長、市ではどんな町おこしをしているかな？／会社を設立しよう
平成23年　8月27日（土）　PR方法を考えよう
平成23年　9月17日（土）　PR方法をカタチにしよう
（UFO基地の制作、夢の羽咋市ジオラマ制作）
平成23年10月1日（土）～2日（土）「はくい福祉まつり」で発表しよう

■**参加者**　羽咋市少年少女発明クラブ員13名、指導員
地元企業、保護者、市役所、教育委員会

■**講　師**　吉谷　達嗣（ジュニアコンタクト　主宰）

■**会　場**　コスモアイル羽咋、羽咋市文化会館（はくい福祉まつり会場）

■**主　催**　社団法人発明協会

アイデアは「子ども特許出願」しました

「UFOタウン&安全野菜会社」はジオラマの土台を作成中

「UFOたんさ会社」はUFO基地にサーキットも併設成中

有機野菜畑のトマトなどはLEDライトで表現

「はくい福祉まつり」会場の様子

クラブ員は交代で来場者に作品の説明をしました

# メッセージ紹介

## Letters and Messages

Letters

# 発明キッズからのメッセージ

## 第70回 全日本学生児童発明くふう展

◆恩賜記念賞受賞者

### 清水 柊平さん　作品名「全自動!段差を乗りこえるロボット」

昨年の三月十一日、東日本を中心とする東日本大震災が起こりました。千葉県我孫子市にあるぼくの学校も大きく揺れ、とても不安な気持ちになったのを覚えています。

ぼくは、ニュースで大地震とその後にやってきた大津波で、多くの人達が亡くなったり、怪我をしたり、行方不明になったことを知りました。テレビには、一つの町を覆いつくすほどのガレキと、その中で必死に家族を探す人達が映し出されていました。また、いつ崩れるか分からない建物や橋など、人が近づけない危険な場所がたくさんあることを伝えていました。

ぼくはこの時、段差を自動で乗りこえて進むロボットを作れば、人の代わりに危険な場所に近づいて作業をしたり、水や食べ物を届けたりすることができるのではないかと考えました。それから、何度も失敗を繰り返し、工夫と改良を加えながら、少しずつ自分の目指すロボットを作っていきました。

日本は自然に恵まれた美しい国ですが、台風や地震などの自然災害が起こりやすい国でもあります。大昔からこの国に住む人達は、災害が起こった時に、みんなで声を掛け合い、力を合わせて、立ち向かってきたのだと思います。ぼくも、この段差を乗りこえていくロボットをさらに強い素材で大型化させたり、物を運ぶ機能や小型のカメラをつけたりして、 今後も工夫と改善を続けていきたいと思います。そして、これからも一生懸命勉強して多くの知識や技術を身につけ、日本に住む人たちが幸せになれるような発明品を作り出していきたいと思います。（表彰式答辞より抜粋）

## 第34回 未来の科学の夢絵画展

◆文部科学大臣賞受賞者

### 岩谷 真里花さん　作品名「地震を抑えるネジロボット」

（湖西少年少女発明クラブ）

私の作品は、２年生の国語「あったらいいな　こんなもの」を勉強した時に考えだしたものです。その後、東北地方に大きな地震と津波がおそい、とても大きな被害をもたらしました。地震をとめることはできないけれど、人間の知恵で防ぐことができたらいいなという気持ちで、３年生の夏にこの作品を仕上げました。

がんばってプレートを抑えるロボットと一緒に、海の中で楽しそうに生活する魚たち、地上には果物のなる木や猫、青い空、空にぷかぷか浮かぶ雲をかきました。人間はすごいものをうみだしていく力があると思います。私たちの小さい夢や知恵を私たちが成長して実現できるように、これからもしっかり勉強していきます。（表彰式答辞より抜粋）

## 第2回 全国少年少女チャレンジ創造コンテスト

◆競技部門　最優秀賞受賞チーム

### 刈谷少年発明クラブ「Hidaka号3」のメンバー 岡本 有生さん（写真中）

（左から木村朱里さん、岡本有生さん、木村優介さん）

「今年もチャレコンをやります」
と先生が言った時（またやるのか。面倒だな。）と思いました。

というのも昨年も参加しましたが、用事が出来て最後までフル参加できませんでした。今年は刈谷での表彰式に参加できました。そこで２位で銀メダルを取りました。それだけで満足でした。そのあと、東京まで行くと知り、とてもうれしかったです。いい思い出を作っておいでと家族に言われて出発しました。

刈谷１位のチームがちょっとミス！私たちが文部科学大臣賞を戴き、チーム３人信じられなくてなんだか周りが騒いでいる感じでしたが、文部科学大臣賞を受賞して、刈谷市長や愛知県知事に報告するなど、とてもたくさんのいろいろな体験ができました。

今年もチャレコンがあったら、参加して連覇したいと思っています。

Messages

# 発明キッズ卒業生からのメッセージ

**第57回 全日本学生児童発明くふう展**（1999年）
**◆通商産業大臣賞受賞者**

**青少年創造性開発育成海外交流　タイ派遣団**（1999年）

## 菅野 優太さん（東根少年少女発明クラブ出身）

私は発明クラブで、「ものづくりの楽しさ」と「失敗してもあきらめずに挑戦すること」を教えてもらいました。仕事でうまくいかないことがあっても、発明クラブで学んだことを思い出し、「今までにないものを作って世界を驚かせたい！」という気持ちで毎日仕事をしています。

全国の発明クラブのみなさん、自分が「このアイディアを実現したい！」と思ったら、自分が納得いくまで、夕飯を食べるのを忘れるくらい夢中になってください。
（こんなことを言ったら、みなさんのお父さんお母さんに怒られるかもしれません…。宿題はちゃんとやりましょう！）

自分のアイディアを実現しようとしていくうちに、設計図や回路図が必要になり、学校では習っていない算数や理科の勉強が必要になるかもしれません。さらにそのアイディアをたくさんの人に伝えるために、国語や英語が必要になるかもしれません。「もっとこのアイディアを生かせるところはないだろうか」と考えたとき、社会の勉強が役に立つかもしれません。誰もが手に取りたくなるくらいにかっこ良く作るために、芸術や音楽の知識も必要になるかもしれません。

そんなときは、自分のアイディアを実現するために夢中になって勉強してください。

発明に限らず「自分はこれが好きで誰にも負けたくない！」と思ったら、とにかく夢中になって取り組んでください。そしてすばらしい発明、発見をして、今の大人たちが想像できないような未来を作ってください。
私もみなさんに負けないくらい、世界をあっと驚かせる発明ができるようにがんばります！

（少年少女発明クラブニュース2011年11月号より抜粋）

タイ派遣団でインタビューを受ける菅野さん（中3）

タイ派遣団のメンバーと

Messages from Supporters

# 応援メッセージ

東京工業大学　大学院　理工学研究科　機械宇宙システム専攻 卓越教授
スーパーメカノシステム創造開発センター　センター長
**広瀬 茂男**

ロボット工学の世界的権威。
蛇型ロボット、対人地雷除去・撤去ロボットなどを始め、数々の独創的なロボットを創造開発している。チャレコンでは第1回大会よりコンテスト委員長を務める。

私の専門はロボット工学です。そしてヘビ型ロボット、歩くロボット、災害救助用ロボット、人道的な地雷探知除去ロボット、月や火星で無人で探査する惑星探査ロボットなど、多くのロボットをこれまで開発してきました。苦労の末に完成したロボットに、電気を送り込むと、命を吹き込まれたように動き出して感動したことは何度もあります。ロボット工学者になるには、小さい時からいろいろなものづくりの体験をしたり、機械を分解したりして、その仕組みを理解することがとても大切です。小さい時からものづくりを楽しんで、将来人の役に立つロボットを作れるロボット工学者になってください。

株式会社円谷プロダクション
監督／特別顧問
**満田　稔**

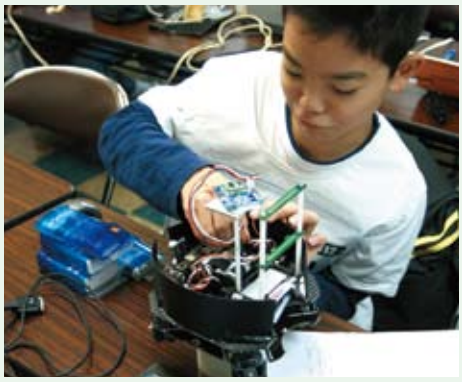
ウルトラQ、ウルトラマン、ウルトラセブンなど、日本中を熱狂させたウルトラシリーズを多数監督。
未来の科学の夢絵画展では第18回より審査委員を務める。

いささか古い話で恐縮だが、1967年に演出を担当したSFドラマは25年ほど未来の時代設定だった。スタッフ達と空想を未来に馳せ小道具を作った。今の時代、実現している物もある。だが、今でも悔しいのは画面に登場した電話機がプッシュボタン式でなくダイヤル式だったことだ。毎年「未来の科学の夢絵画展」審査会を楽しみにしている。それは、子供達のユニークな発想に触れられるからだ。子供達の未来の夢が今の夢になる日を「未来の科学の夢絵画展」に期待したい。

# DATA 全国の少年少女発明クラブ一覧（2012年3月31日現在）

| NO. | 都道府県 | 少年少女発明クラブ名 |
|---|---|---|
| 1 | 北海道 | 札幌中島少年少女発明クラブ |
| 2 | | 旭川少年少女発明クラブ |
| 3 | | 函館少年少女発明クラブ |
| 4 | | 小樽少年少女発明クラブ |
| 5 | | 帯広少年少女発明クラブ |
| 6 | | 札幌西少年少女発明クラブ |
| 7 | | 北見少年少女発明クラブ |
| 8 | | 苗穂少年少女発明クラブ |
| 9 | | 増毛少年少女発明クラブ |
| 10 | | 釧路少年少女発明クラブ |
| 11 | 青森県 | 十和田市少年少女発明クラブ |
| 12 | | 八戸市少年少女発明クラブ |
| 13 | | 弘前市少年少女発明クラブ |
| 14 | | 青森市少年少女発明クラブ |
| 15 | | むつ市少年少女発明クラブ |
| 16 | | 五所川原市少年少女発明クラブ |
| 17 | | 黒石市少年少女発明クラブ |
| 18 | | 三沢市少年少女発明クラブ |
| 19 | | 小泊少年少女発明クラブ |
| 20 | | 平川市少年少女発明クラブ |
| 21 | | 六ヶ所村少年少女発明クラブ |
| 22 | | 板柳町少年少女発明クラブ |
| 23 | | 大鰐町少年少女発明クラブ |
| 24 | 岩手県 | 盛岡市少年少女発明クラブ |
| 25 | | 奥州市水沢少年少女発明クラブ |
| 26 | | 北上市少年少女発明クラブ |
| 27 | | 大東町少年少女発明クラブ |
| 28 | | 花巻少年少女発明クラブ |
| 29 | | 一関市少年少女発明クラブ |
| 30 | 宮城県 | 仙台市泉少年少女発明クラブ |
| 31 | | 富谷少年少女発明クラブ |
| 32 | | 仙台市太白少年少女発明クラブ |
| 33 | | 仙台市青葉少年少女発明クラブ |
| 34 | | 大和町少年少女発明クラブ |

| NO. | 都道府県 | 少年少女発明クラブ名 |
|---|---|---|
| 35 | 秋田県 | 大館少年少女発明クラブ |
| 36 | | 本荘少年少女発明クラブ |
| 37 | | 秋田市少年少女発明クラブ |
| 38 | 山形県 | 山形少年少女発明クラブ |
| 39 | | 鶴岡少年少女発明クラブ |
| 40 | | 東根少年少女発明クラブ |
| 41 | | 三川少年少女発明クラブ |
| 42 | | 川西少年少女発明クラブ |
| 43 | | 米沢少年少女発明クラブ |
| 44 | | 最上少年少女発明クラブ |
| 45 | | 天童少年少女発明クラブ |
| 46 | 福島県 | 福島市少年少女発明クラブ |
| 47 | | 郡山市少年少女発明クラブ |
| 48 | | 南相馬市少年少女発明クラブ |
| 49 | | 会津若松市少年少女発明クラブ |
| 50 | | 喜多方市少年少女発明クラブ |



| NO. | 都道府県 | 少年少女発明クラブ名 |
|---|---|---|
| 51 | 茨城県 | 水戸少年少女発明クラブ |
| 52 | | ひたちなか少年少女発明クラブ |
| 53 | | 石岡少年少女発明クラブ |
| 54 | | 日立少年少女発明クラブ |
| 55 | | 牛久市少年少女発明クラブ |
| 56 | 栃木県 | 小山市少年少女発明クラブ |
| 57 | 群馬県 | 前橋少年少女発明クラブ |
| 58 | | 高崎少年少女発明クラブ |
| 59 | | 桐生少年少女発明クラブ |
| 60 | | 富岡少年少女発明クラブ |
| 61 | 埼玉県 | 加須市少年少女発明クラブ |
| 62 | | さいたま市少年少女発明クラブ |
| 63 | | 新座市少年少女発明クラブ |
| 64 | | 川口市少年少女発明クラブ |
| 65 | 千葉県 | 千葉市少年少女科学クラブ |
| 66 | | 八匝少年少女発明クラブ |
| 67 | | 松戸市少年少女発明クラブ |
| 68 | | 旭少年少女発明クラブ |
| 69 | | 佐倉少年少女発明クラブ |
| 70 | | 茂原少年少女発明クラブ |
| 71 | | 市原・袖ケ浦少年少女発明クラブ |
| 72 | | 船橋市かつしか少年少女発明クラブ |
| 73 | 東京都 | 台東区少年少女発明クラブ |
| 74 | | 調布少年少女発明クラブ |
| 75 | | おおた少年少女発明クラブ |
| 76 | | 町田市少年少女発明クラブ |
| 77 | | 三鷹少年少女発明クラブ |
| 78 | 神奈川県 | 横浜中田少年少女発明クラブ |
| 79 | | 川崎少年少女発明クラブ |
| 80 | | 小向東芝少年少女発明クラブ |
| 81 | | 川崎北部少年少女発明クラブ |

| NO. | 都道府県 | 少年少女発明クラブ名 |
|---|---|---|
| 82 | 長野県 | 須高少年少女発明クラブ |
| 83 | | 大町少年少女発明クラブ |
| 84 | | 長野少年少女発明クラブ |
| 85 | | 松本少年少女発明クラブ |
| 86 | | 飯田少年少女発明クラブ |
| 87 | 山梨県 | 甲府少年少女発明クラブ |
| 88 | | 都留少年少女発明クラブ |
| 89 | | 身延町少年少女発明クラブ |
| 90 | 静岡県 | 湖西少年少女発明クラブ |
| 91 | | 浜松少年少女発明クラブ |
| 92 | | 三島市少年少女発明クラブ |
| 93 | 新潟県 | 十日町少年少女発明クラブ |
| 94 | | 新潟市少年少女発明クラブ |
| 95 | | 上越市少年少女発明クラブ |

# DATA

| NO. | 都道府県 | 少年少女発明クラブ名 |
|---|---|---|
| 96 | 愛知県 | 刈谷少年発明クラブ |
| 97 | | 豊田少年少女発明クラブ |
| 98 | | 大府市少年少女発明クラブ |
| 99 | | 西尾市少年少女発明クラブ |
| 100 | | 東海市少年少女発明クラブ |
| 101 | | 安城市少年少女発明クラブ |
| 102 | | 高浜市少年少女発明クラブ |
| 103 | | 半田市少年少女発明クラブ |
| 104 | | 岡崎市少年少女発明クラブ |
| 105 | | 知立少年少女発明クラブ |
| 106 | | 碧南市少年少女発明クラブ |
| 107 | | 一宮少年少女発明クラブ |
| 108 | | 阿久比町少年少女発明クラブ |
| 109 | | 豊川少年少女発明クラブ |
| 110 | | 名古屋少年少女発明クラブ |
| 111 | | 蒲郡少年少女発明クラブ |
| 112 | | 豊橋少年少女発明クラブ |
| 113 | | 大口少年少女発明クラブ |
| 114 | | 北名古屋市少年少女発明クラブ |
| 115 | | 日進市少年少女発明クラブ |
| 116 | | 田原市少年少女発明クラブ |
| 117 | 岐阜県 | 岐阜市少年少女発明クラブ |
| 118 | | 各務原市少年少女発明クラブ |
| 119 | | 大垣市少年少女発明クラブ |
| 120 | | 多治見市少年少女発明クラブ |
| 121 | | 瑞穂市少年少女発明クラブ |
| 122 | 三重県 | 津市少年少女発明クラブ |
| 123 | | 鈴鹿少年少女発明クラブ |
| 124 | | 河芸少年少女発明クラブ |
| 125 | | 桑名市少年少女発明クラブ |
| 126 | 富山県 | 福光少年少女発明クラブ |
| 127 | | 高岡少年少女発明クラブ |
| 128 | | 黒部少年少女発明クラブ |

| NO. | 都道府県 | 少年少女発明クラブ名 |
|---|---|---|
| 129 | 富山県 | 小杉少年少女発明クラブ |
| 130 | | 富山市少年少女発明クラブ |
| 131 | | 砺波市少年少女発明クラブ |
| 132 | | 小矢部少年少女発明クラブ |
| 133 | 石川県 | 金沢市少年少女発明クラブ |
| 134 | | 小松市少年少女発明クラブ |
| 135 | | 羽咋市少年少女発明クラブ |

| NO. | 都道府県 | 少年少女発明クラブ名 |
|---|---|---|
| 136 | 福井県 | 福井市少年少女発明クラブ |
| 137 | 滋賀県 | 大津少年少女発明クラブ |
| 138 | | 多賀町少年少女発明クラブ |
| 139 | | 永源寺少年少女発明クラブ |
| 140 | | 愛荘町少年少女発明クラブ |
| 141 | | 湖南市少年少女発明クラブ |
| 142 | | 彦根市少年少女発明クラブ |
| 143 | 京都府 | 長岡京市少年少女発明クラブ |
| 144 | 大阪府 | 交野市少年少女発明クラブ |
| 145 | | 東大阪市少年少女発明クラブ |
| 146 | | 大阪市森之宮少年少女発明クラブ |
| 147 | | 大阪市日本橋少年少女発明クラブ |
| 148 | 兵庫県 | 神戸市少年少女発明クラブ |
| 149 | | 淡路少年少女発明クラブ |
| 150 | | 伊丹市少年少女発明クラブ |
| 151 | | 姫路少年少女発明クラブ |
| 152 | 奈良県 | 大和郡山市少年少女発明クラブ |
| 153 | | 高取町少年少女発明クラブ |
| 154 | | 奈良市少年少女発明クラブ |
| 155 | 和歌山県 | 有田市少年少女発明クラブ |
| 156 | | 海南市少年少女発明クラブ |
| 157 | | 和歌山市少年少女発明クラブ |
| 158 | | 御坊市少年少女発明クラブ |
| 159 | | 紀の川市少年少女発明クラブ |

| NO. | 都道府県 | 少年少女発明クラブ名 |
|---|---|---|
| 160 | 鳥取県 | 鳥取市少年少女発明クラブ |
| 161 | 島根県 | 出雲少年少女発明クラブ |
| 162 | | 大社町少年少女発明クラブ |
| 163 | | 日原少年少女発明クラブ |
| 164 | 岡山県 | 玉野市少年少女発明クラブ |
| 165 | | 津山市少年少女発明クラブ |
| 166 | | 岡山市少年少女発明クラブ |
| 167 | 広島県 | 広島少年少女発明クラブ |
| 168 | | 呉市少年少女発明クラブ |
| 169 | | 東広島市少年少女発明クラブ |
| 170 | | 福山少年少女発明クラブ |
| 171 | 山口県 | 柳井市少年少女発明クラブ |
| 172 | | 山口市少年少女発明クラブ |
| 173 | | 下関市少年少女発明クラブ |
| 174 | | 田布施町少年少女発明クラブ |
| 175 | | 防府市少年少女発明クラブ |
| 176 | | 宇部市少年少女発明クラブ |
| 177 | | 周南少年少女発明クラブ |

| NO. | 都道府県 | 少年少女発明クラブ名 |
|---|---|---|
| 178 | 徳島県 | 阿南市少年少女発明クラブ |
| 179 | | 北島町少年少女発明クラブ |
| 180 | 香川県 | 三木町少年少女発明クラブ |
| 181 | | 三豊市少年少女発明クラブ |
| 182 | | 東かがわ市少年少女発明クラブ |
| 183 | 愛媛県 | 今治市少年少女発明クラブ |
| 184 | | 砥部町少年少女発明クラブ |
| 185 | | 松山市少年少女発明クラブ |
| 186 | 高知県 | 南国市少年少女発明クラブ |

| NO. | 都道府県 | 少年少女発明クラブ名 |
|---|---|---|
| 187 | 福岡県 | 北九州市少年少女発明クラブ |
| 188 | | 福岡市少年少女発明クラブ |
| 189 | | 山田市少年少女発明クラブ |
| 190 | | 飯塚市少年少女発明クラブ |
| 191 | | くるめ少年少女発明クラブ |
| 192 | 佐賀県 | 武雄市少年少女発明クラブ |
| 193 | | 佐賀市少年少女発明クラブ |
| 194 | 長崎県 | 長崎市科学館少年少女発明クラブ |
| 195 | | 諫早市少年少女発明クラブ |
| 196 | 熊本県 | 荒尾少年少女発明クラブ |
| 197 | 大分県 | 大分少年少女発明クラブ |
| 198 | | 別府少年少女発明クラブ |
| 199 | | きつき少年少女発明クラブ |
| 200 | | 佐伯市少年少女発明クラブ |
| 201 | | ひた少年少女発明クラブ |
| 202 | | 豊後高田少年少女発明クラブ |
| 203 | 宮崎県 | 都城少年少女発明クラブ |
| 204 | | 宮崎少年少女発明クラブ |
| 205 | | 延岡少年少女発明クラブ |
| 206 | 鹿児島県 | 鹿児島少年少女発明クラブ |
| 207 | 沖縄県 | なは市少年少女発明クラブ |
| 208 | | うるま市少年少女発明クラブ |

## 2011年度　新設少年少女発明クラブ

- 2011年 4月21日　愛知県・田原市少年少女発明クラブ
- 2011年 7月11日　和歌山県・紀の川市少年少女発明クラブ
- 2011年 9月22日　富山県・小矢部少年少女発明クラブ
- 2012年 1月11日　神奈川県・川崎北部少年少女発明クラブ

SPONSORS

# 2011年度
# 青少年創造性開発育成事業に係る協賛金及び寄付金について

当協会の「青少年創造性開発育成事業」に対し多くの企業・団体から協賛金及び寄付金を賜りました。多くのご支援に対し心より御礼を申し上げます。

皆様からいただいた貴重な資金を活用させていただき、少年少女発明クラブ事業、全日本学生児童発明くふう展事業、未来の科学の夢絵画展事業、全国少年少女チャレンジ創造コンテスト事業をはじめとする「青少年創造性開発育成事業」を実施することができました。これにより、モノづくりを通じた青少年の科学的な考え方、発明工夫の重要性等の意識向上を図ることができ、我が国の次代を担う創造性豊かな人材の育成に繋げさせていただきました。

## ＜ご協賛・ご寄付いただいている企業等＞

### ◆ゴールドスポンサー

AsahiKASEI　AJINOMOTO　SOC ヒューズ　Canon　KOBIRD
SHIMA SEIKI　株式会社昭和冷凍プラント　TOSHIBA Leading Innovation　地域とともに未来をひらく 東北電力　JPMA 日本弁理士会
SEL 株式会社半導体エネルギー研究所　PIGEON　HITACHI Inspire the Next　MITSUBISHI 三菱電機 Changes for the Better

### ◆シルバースポンサー

AMADA　NF　サタケ　ジャパン・フィールド株式会社　SONY　武田薬品工業株式会社　DENSO
TOKUYAMA　TOYOTA 株式会社 豊田自動織機　NGK スパークプラグ NTK ニューセラミック 日本特殊陶業　FUJIFILM　brother at your side　三菱化学

### ◆ブロンズスポンサー

アイシン精機株式会社、アステラス製薬株式会社、イーグル・クランプ株式会社、株式会社石井鐵工所、株式会社市金工業社、小野谷機工株式会社、梶原工業株式会社、桂川電機株式会社、かねさ株式会社、株式会社技研製作所、キタムラ機械株式会社、キッコーマン株式会社、寿産業株式会社、株式会社ササキコーポレーション、株式会社ジェイテクト、株式会社島津製作所、第一三共株式会社、株式会社千田精密工業、豊田合成株式会社、トヨタ車体株式会社、トヨタ紡織株式会社、株式会社ナンシン、日本発条株式会社、パナソニック株式会社、浜松ホトニクス株式会社、株式会社ブリヂストン、本田技研工業株式会社、有限会社盛岡原田、株式会社ヤナギヤ、株式会社山本製作所、ヤンマー株式会社

### ◆寄付

トヨタ自動車株式会社、住友金属工業株式会社、森松工業株式会社

公益社団法人 発明協会

青少年創造性開発育成事業　報告書 2011

Annual Report 2011
Promotion of Young People's Creativity

発行／2012年6月

お問い合わせ先／青少年創造性グループ

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-14　発明会館内
TEL 03-3502-5421（代表）　FAX 03-3502-1480（代表）
公益社団法人 発明協会Webサイト　http://koueki.jiii.or.jp/
はつめいキッズWebサイト　http://kids.jiii.or.jp/

VEGETABLE OIL INK

ミックス
責任ある木質資源を使用した紙
FSC™ C020167

本書の全部または一部の無断転用を禁じます。
© 2012 Japan Institute of Invention and Innovation